

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅲ		
担当者(Instructors)	萩原 麻耶	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
専門演習Ⅰ・Ⅱで立案した研究計画に基づき実施した実験や調査結果のデータ分析を行い、卒業論文作成へと進めていく。

■ 授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習形式で行う。基本的に1人で卒業論文の作成に向かって課題を進め、定期的に各自の研究についてのプレゼンテーションを行う。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス/個人面談	専門演習Ⅰ・Ⅱまでの振り返りと今後の進め方についての確認	☐
第2回	卒業論文の作成について	卒業論文の全体構成と各項目の執筆方法について学ぶ	☐
第3回	卒業論文作成計画の立案	実際の卒業論文作成計画を立案する	☐
第4回	卒業論文作成①	卒業論文作成：本文作成と進捗状況の確認及び課題提示	☐
第5回	卒業論文作成②	卒業論文作成：本文作成と進捗状況の確認及び課題提示	☐
第6回	卒業論文作成③	卒業論文作成：本文作成と進捗状況の確認及び課題提示	☐
第7回	卒業論文作成④	卒業論文作成：本文作成と進捗状況の確認及び課題提示	☐
第8回	卒業論文作成⑤	卒業論文作成：本文作成と進捗状況の確認及び課題提示	☐
第9回	卒業論文作成⑥	卒業論文作成：本文作成と進捗状況の確認及び課題提示	☐
第10回	卒業論文作成⑦	卒業論文作成：本文作成と進捗状況の確認及び課題提示	☐
第11回	研究進捗発表の準備①	発表へ向けて準備を行う	☐
第12回	研究進捗発表の準備②	発表へ向けて準備を行う	☐
第13回	研究進捗発表の準備③	発表へ向けて準備を行う	☐
第14回	研究進捗発表 1	各自の研究進捗状況について発表を行う	☐
第15回	研究進捗発表 2	各自の研究進捗状況について発表を行う	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)
予習として、卒業論文テーマに沿った文献や資料検索を行なう（2時間程度）。復習として、執筆できる箇所から執筆を行なう（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)
個別指導を行いながら課題・添削・修正を繰り返す。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	プレゼンテーションにおいてわかりやすい資料を作成し、自分の考えを論理的に述べることができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents) 演習内の取り組みと成果物（発表、レポート）を総合的に評価する				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて紹介する	
2		
3		
4		
5		